

対象年度	令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					予算事業名	消防団活動経費	
事務事業名	火災予防キャンペーン							根拠法令	消防組織法 消防法	
予算科目	会計	01	款 09	項 01	目 02	事業 0502	要求区分 経常経費	事業の区分	主要事業	
総合計画体系	2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分	主要事業		
	2-4安全に暮らせる安心なまちづくり(防災・防犯・安全)							担当課係等	防災安全課	
	④消防・救急体制の強化								消防防災係	
	4予防消防の徹底									
事業期間	継続 (平成27年度～令和 5年度)									
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】					【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
火災予防に関する啓発を市民に対し行うことにより、火災発生抑制を図る。					全国火災予防週間に合わせ、実施することとなっている。					
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】					【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】					
秋と春の火災予防週間に、各分団が自分の区域において消防車両による火災予防広報活動、消防団員による啓発チラシの配布を市内全域に対して行う。					結城市民					
					【事業をとりまく環境の変化】					
					空き家などが全国的に増加傾向にあるなか、不審火などによる火災発生予防にもつながっている。					
【令和 3年度 事業内容】			【令和 4年度 事業内容】			【令和 5年度 事業内容】				
秋と春、年2回の火災予防週間のうち、秋は啓発チラシの各戸への配布を分団員が行い、春は市報等に合わせて全戸配布する。また、各分団が自分の区域内をポンプ車を用いて火災予防の広報活動を行う。			秋と春、年2回の火災予防週間のうち、秋は啓発チラシの各戸への配布を分団員が行い、春は市報等に合わせて全戸配布する。また、各分団が自分の区域内をポンプ車を用いて火災予防の広報活動を行う。			秋と春、年2回の火災予防週間のうち、秋は啓発チラシの各戸への配布を分団員が行い、春は市報等に合わせて全戸配布する。また、各分団が自分の区域内をポンプ車を用いて火災予防の広報活動を行う。				

■事業費

		R01年度	R02年度			
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	31	39			
歳入計(千円)		31	39			
歳 出 内 訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	10 需用費	31	39			
歳出計(千円)(A)		31	39			
伸び率(%)			25.80			
備考	総合計画 85ページ 予算書 154ページ					

# 令和元年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R01年度	R02年度	R03年度
活動指標	実施回数	回	目標	2.00	2.00	0.00
	秋に分団員によるチラシ配布・春に全戸配布。秋・春に消防車両による火災予防広報活動。		実績	2.00	2.00	2.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果指標	配布枚数	枚	目標	35,000.00	35,000.00	35,000.00
	秋・春の年2回、啓発チラシの配布数。		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	
	手段の妥当性	B どちらも言えない	目的が火災予防の啓発、消防団活動の広報活動であるが、消防団員の負担が大きいため、方法については検討する余地がある。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	全消防団員を動員するため、人的負担が大きい。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	
有効性	成果向上の余地	B どちらも言えない	直接火災発生の抑制につながっているかは、わからない。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
災害抑制が目的のひとつではあるが、現状のパレードは数台のポンプ車等がサイレン、警鐘を鳴らしながらパレードとして市内を全域を走行するため、他の交通に支障をきたすことがある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
複数台でのパレードを行うのではなく、各分団が自分の区域においてポンプ車を走行させ、広報活動等を行う形に変更する。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 消防団員の負担軽減を図りながら、継続していく。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。</p>